



南相馬市夜の森公園内に建立



中野磐雄海軍少尉像

日本側の記録では関編隊長の機は護送空母「セント・ロー」に体当たりし炎上した後沈没とあるが、二番機以下の記録はない、アメリカ側の資料を読むと一番機に続いて突込んできた多分二番機は対空砲火で火を噴きながら護送空母「カリニン・ベイ」の飛行甲板に命中、爆弾が爆発し破孔が出来たが沈没は免れたと記録がされている。多分この機が中野一飛曹操縦の機と思われる。

他の機は護送空母「キトカン・ベイ」の艦の外側にある通路に激突したが機体は跳ね上がり海中に没した。多分五番機は護送空母「ホワイト・ブレイズン」を目掛け対空砲火を浴び、白煙を吐きながら機銃を艦橋へ向け掃射して突入してきたが、操縦不能となり艦橋をかすめ海面で大爆発を起こした。と記録されている。

**【謹んでご冥福をお祈り申し上げます】**